

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.273

平成29年(2017年)
2月1日発行



11月17日に金沢学生のまち市民交流館で行われた学生とのワークショップ形式での意見交換会の様子

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

E-MAIL gikai_g@city.kanazawa.lg.jp

〈ホームページ〉

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

目次

- ・ 12月定例会議会の概要等 …………… P.2
- ・ 本会議の発言から…………… P.3～P.12
- ・ 常任委員会の活動状況…………… P.13
- ・ 審議結果…………… P.14～P.15
- ・ 議員別賛否一覧、特別委員会の要望事項
…………… P.16～P.17
- ・ 1月緊急議会の概要等、意見交換会 …… P.18
- ・ 特別委員会の提言、議会日誌…………… P.19
- ・ 編集後記等…………… P.20

平成28年度 金沢市議会 12月定例会議会の概要

平成28年度金沢市議会12月定例会議会が、12月5日から19日までの15日間開催されました。

12月5日（議案上程・提案理由説明）

初日5日には、山野市長から、金沢駅以北の新幹線側道の道路改良やインバウンド対策強化を図るとともに、子育て支援や不妊治療を初めとする各種医療助成費を追加するほか、小中学校の大規模改修などを主な内容とする総額83億2,681万円の補正予算案や、「金沢市農業委員会条例及び金沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正」案など、議案17件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「本庁舎と第二庁舎を結ぶ上空連絡通路のあり方について、週般開かれた景観審議会において複数の委員から異論が出たことを重く受けとめている。第二庁舎等建設特別委員会から、通路の整備と第二庁舎への議会移転を取りやめるべきとの提言を得たので、その方向に沿って整備計画の見直し作業を進めていきたい」と述べました。

12月13日～15日（質疑・一般質問）

13日から15日までの3日間にわたる本会議では、19人の議員が質疑や一般質問を行いました。また、15日には平成27年度決算認定に係る議案1件及び認定2件が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。

12月16日（委員会審査）

16日には、5つの常任委員会が開催され、議案等の審査が行われました。

12月19日（討論・採決）

最終日の19日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。議員提出の議会議案10件は7件が可決、3件が否決され、請願2件は1件が不採択、1件が取り下げ承認となりました。

市長の施政方針（要旨）

◇金沢美術工芸大学の移転整備

金沢大学工学部跡地への移転整備に向けて、メディアセンターや国際交流センター、附属美術館などの新しい機能を盛り込んだ基本構想の骨子案がまとまったので、近く、パブリックコメントを実施するほか、中国・大連工業大学との合同美術展の開催に向けた準備を本格化するなど、アジアの他大学との交流促進にも力を入れている。

◇外環状道路海側幹線4期区間の早期開通

大浦町などにおける地盤改良や大宮川及び金腐川の橋梁工事を進めているところであり、今後、地盤改良工事の前倒しを行うなど、整備に拍車をかけていく。

◇支え合う福祉の構築

在宅医療・介護連携支援センターの平成29年秋の開設に向けて、機能や役割についての検討を

本格化しており、在宅生活を支えるための医療体制の構築に向けた計画を、平成28年度内をめぐりに取りまとめていく。

◇家庭教育の充実

平成28年度末をめぐりに家庭教育推進プログラムを策定していくほか、特別支援教育サポートセンター（仮称）の整備基本構想についても、策定懇話会での議論を本格化しており、平成29年春にも基本構想を取りまとめたい。

◇家庭ごみの有料化

各町会等を対象とした説明会を行っているところであり、実施を希望する町会の多くで説明を終えた次第である。一定の理解も得られつつあると感じており、引き続き、市民の皆様の協力が得られるよう、なし得る限りの努力をしていきたい。



本会議の 発言から

12月13日(火)から15日(木)にかけて、19人の議員が質疑や一般質問を行いました。

12月13日(火)

- ・下沢 広伸 議員 (自民党) P. 3
- ・森 一敏 議員 (みらい) P. 4
- ・松井 純一 議員 (公明党) P. 4
- ・小林 誠 議員 (金沢保守) P. 5
- ・玉野 道 議員 (創生かなざわ) P. 5
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 6

12月14日(水)

- ・松村 理治 議員 (自民党) P. 6
- ・松井 隆 議員 (みらい) P. 7
- ・角野 恵美子 議員 (公明党) P. 7
- ・野本 正人 議員 (自民党) P. 8
- ・熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P. 8
- ・大桑 初枝 議員 (日本共産党) P. 9
- ・坂本 泰広 議員 (自民党) P. 9

12月15日(木)

- ・上田 雅大 議員 (自民党) P.10
- ・山本 由起子 議員 (みらい) P.10
- ・宮崎 雅人 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P.11
- ・前 誠一 議員 (市政刷新) P.12
- ・田中 展郎 議員 (自民党) P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
下沢 広伸 議員

動物愛護行政の方向性と事業計画について

問 国は平成24年に動物愛護管理法を改正し、翌年には人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクトを立ち上げたが、本市が目指す動物愛護行政についての方向性と事業計画について聞く。

答 獣医師会や動物愛護団体等と意見交換の場を設け、市民協働体制を構築したい。また、人員体制を強化し、小動物管理センターを動物愛護施策の拠点に位置づけるとともに、引き取った動物を救命し、適正な譲渡につなげ、殺処分ゼロのまちを目指す。(市長)



小動物管理センターで行われた猫の譲渡会の様子

金沢らしい法定外目的税・宿泊税の導入について

問 食文化条例や文化の人づくり条例等による文化振興策や、観光客の増加により影響を受ける市民生活へ対応するため、財源確保の観点から、金沢らしい宿泊税の導入を検討すべきと考えますが、いかがか。

答 税収予測や関係団体との調整もあるが、新幹線開業の効果を検証していく中で、金沢らしい宿泊税の導入について検討していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 連携中枢都市圏の経済活性化と連絡体制等について
- 2 動物愛護について
- 3 観光都市としての取り組みについて
- 4 自転車条例の改正について
- 5 企業主導型保育事業について



みらい金沢
森 一敏 議員

本市の景観政策と第二庁舎建設問題について

問 金沢の景観政策は、景観規制基準を市民が理解し、一定の私権制限を受け入れて成り立ってきた。市当局においては、第二庁舎との連絡通路を上空通路案に変更する際に、景観政策との整合性をどう認識していたか。

答 先人が金沢の景観を守るために、さまざまな施策に取り組んできたことは、重く受けとめている。景観審議会から厳しい指摘をもらったことを私も重く受けとめ、教訓にし、取り組んでいかなければならないと思っている。
(市長)

20周年からの市民芸術村の展望について

問 市民芸術村の開村20周年記念演劇祭「劇処」は、地域の演劇団体が主体となって、協働して多様な演劇作品を市民に提供した全国的に希有な取り組みであったと聞く。まちへ出かける芸術村、公共交通との結節といった新たな課題も含め、21年目以降の市民芸術村のあり方を展望するために、この「劇処」に集った担い手たちを基盤にして熟議を行う仕組みをつくってはどうか。

答 自主的にいろいろな事業に携わった、まさに「劇処」を中心に担ってもらった人たちの意見を聞き、熟議を重ねながら、今後の運営のあり方について議論していければと考えている。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 本市景観政策と第二庁舎建設問題について
- 2 入札監理と公契約条例の制定について
- 3 金沢プールについて
- 4 20周年からの市民芸術村の展望について
- 5 市民のつづやきから



公明党金沢市議員会
松井 純一 議員

公衆無線LANの共通化について

問 公衆無線LANをめぐるっては、各自治体で認証規格が異なり個別の手続きが必要なため、外国人観光客等から不便だという声が上がっているが、広域観光を進める上で他の自治体と認証規格を共通化することはできないか。

答 本市が進める広域観光ルートである北陸・飛騨・信州3つ星街道などのエリアにおいて、国や民間事業者と共同し、認証手続の一元化等によるストレスフリーな受け入れ環境整備について、具体的な検討を進めていく。
(市長)

電子母子健康手帳の導入について

問 電子母子健康手帳は、子育て情報を提供するだけにとどまらず、災害時等には貴重な記録媒体として、有効な手だてだと考えるが、導入についての考えを聞く。

答 電子母子健康手帳は、妊娠期から子どもの成長記録をインターネット上に保存することで、紛失しても記録が残されていることや子育てに役立つ情報が手軽に入手できること、自治体から子育て支援情報をタイムリーに提供できることなどから有効なものと考えており、今後、導入について検討していきたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 東京オリンピック・パラリンピックと海外誘客について
- 2 金沢版ネウボラについて
- 3 避難所運営について
- 4 帰宅困難者訓練について
- 5 重大事件の共有化について



金沢保守議員会
小林 誠 議員

金沢港周辺地域の賑わい創出について

問 クルーズ船の大勢の乗組員は港周辺で観光や飲食を楽しむ傾向がある。クルーズ船の寄港が増加する中で、大徳・金石・大野の飲食店や商業施設を利用するためのマップをつくるのが、金沢港周辺地域の賑わいにつながると考えるが、今後の対応を聞く。

答 今後、外国人乗組員のために外国語対応のマップの作成など適切な手法を検討していく。(市長)



大勢の乗組員が乗船するクルーズ船

小中学校のトイレの洋式化について

問 国が調査した学校トイレの洋式化率で、本市は 29.5 % と全国平均より低い状況だった。小中学校は災害時の避難場所にも指定されており、高齢者や障害者のためにも改修計画をつくるべきではないか。

答 時代のニーズに沿った形で既存トイレの洋式化を計画的に進めていきたい。(教育長)



学校の和式トイレ

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 世界の潮流と本市の対応について
- 2 予算編成方針と市政の重要課題について
- 3 受動喫煙防止対策について
- 4 トイレ環境について
- 5 障害者施策について



創生かなざわ
玉野 道 議員

子ども・子育て支援について

問 子ども・子育て支援は、親の働き方や家庭の経済状況に関係なく、全ての子どもに質の高い教育と保育が受けられるよう目指すのが本質的な考え方であるが、本市における子ども・子育て支援の取り組みの充実策について聞く。

答 駅西福祉健康センターに小児科の夜間急病診療所や八日市幼児相談室を移転するほか、こども広場を拡充し、子育て支援の中核拠点施設として整備することとしている。(市長)

介護保険制度について

問 政府の規制改革推進会議は、介護保険対象サービスと対象外サービスの混合介護の利用促進に取り組む方針を示しており、また、公正取引委員会も、介護分野に関する調査報告書を公表し、混合介護についての政策提言を行っているが、この提言についてどのように考えるか。

答 現行の介護保険制度では、原則として介護保険によるサービスとそれ以外のサービスを同時一体的に提供することはできないとされており、提言に対する今後の国の動向を注視していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「子ども・子育て支援」に関して
- 2 介護保険制度に関して
- 3 施策決定プロセスと組織マネジメント並びにガバナンスに関して



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員

第二庁舎への議会棟の移転、上空通路の建設が断念。何が問われ、責任をどう受けとめているか

問 市役所庁舎裏に第二庁舎を建設する計画に対しては、景観審議会や市民等から反対や批判の声が高まり、市議会の特別委員会は、上空通路を取りやめ、連絡通路と議会棟の移転を断念することを決定したが、市長の見解を聞く。

答 景観審議会で厳しい指摘が出たことを重く受けとめており、教訓にしていかなければならない。特別委員会からの提言も踏まえ、整備計画を見直す方向で進めていきたい。(市長)



第二庁舎建設計画の模型

家庭ごみ有料化導入見送りを判断すべきでは

問 家庭ごみの排出状況が近年減少傾向にあるが、これは市民の協力と本市ごみ行政が一体となって取り組んだ結果だと受けとめる。8割の中核市が有料化を実施しておらず、急いで実施することではないと考えるが、いかがか。

答 家庭ごみはわずかに減っているが、燃やすごみは5年前と比べて増加している。決して急いでいるわけではなく、より丁寧な説明をし、理解してもらえるよう取り組んでいく。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 安倍内閣が暴走し、その施策破綻が明らかとなる中、平和と市民生活をどのように守るのか
- 2 第二庁舎等建設計画における議会棟と上空通路建設の断念と今後の対応について
- 3 家庭ごみ有料化を見送り、市民参加と合意のもとでごみ行政を進めよ



自由民主党金沢市議員会
松村 理治 議員

第2回金沢マラソンを終えて

問 10月23日に開催された第2回金沢マラソンは、天候にも恵まれ、国内外から13,265人のランナーが参加し、大きなアクシデントもなく、無事に終わることができた。その後の組織委員会では、課題や反省点などさまざまな意見も出たようだが、第3回に向けての改善点を聞くとともに、継続開催に向けての意気込みを聞く。

答 フィニッシュ会場の西部緑地公園周辺の道路に迎えの車が集中し、混雑したため、会場と金沢駅を結ぶシャトルバスを無料化し、多くの人に使ってもらえる環境を整えたい。これからの課題として、障害のある人にかかわってもらうため、障害者団体に組織委員会へ入ってもらい、意見をもらいたいと思っている。継続開催に向けて、金沢らしさや石川らしさにこだわった大会にしていきたい。(市長)

市長にとっての平成28年の漢字は

問 平成28年の世相を象徴する漢字は「金」だったが、1年を振り返り、いかなることを感じたか。市長にとっての平成28年を象徴する漢字1文字とあわせて聞く。

答 市政の一つ一つには課題があるが、一歩一歩着実に前に進んだ1年だったと思っており、来年以降も一歩一歩進んでいくという思いから、平成28年は「前」という字を挙げたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢マラソンについて
- 2 文化プログラム等の推進について
- 3 「地域とともにある学校」への転換について
- 4 消防通信指令事務の共同運用について
- 5 ことしを振り返って



みらい金沢
松井 隆 議員

若年性認知症について

問 若年性認知症の人への相談支援体制はどのようになっているのか。また、認知症の早期発見を本人や家族への適切な支援に結びつけるため、今後、若年性認知症の人を対象とした認知症カフェを実施するなど、支援の強化を行う予定はないか。

答 日常生活圏域ごとに配置された認知症地域支援推進員や長寿福祉課等が、認知症や支援制度に関する相談窓口となっている。

(福祉局長)

新たに若年性認知症の人を対象とした認知症カフェの開設や認知症サポーター養成講座の内容充実、本人や企業への周知啓発のパンフレットの作成などについて検討していきたい。(市長)

危機管理センターについて

問 第二庁舎建設に伴い、危機管理センターが設置される予定だが、どのような機能を持たせるのか。

答 迅速かつ正確な情報収集と情報発信を可能とする防災情報システムの構築を目指している。防災情報システムを一元管理するオペレーションルームを設置し、同報防災無線やJアラートなどの多様な情報収集、伝達機器を連携させ、操作の一元化を図りたい。また、新たに雨水情報、気象情報を初めとする災害情報を一体的に表示する大型ディスプレイや防災関係機関への一括連絡システムの導入を検討していく。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 高齢者福祉政策について
- 2 危機管理施設について
- 3 災害情報の伝達
- 4 陥没事故を受けて



公明党金沢市議員会
角野 恵美子 議員

がん検診の充実について

問 高齢社会ではさまざまな病気を抱えた高齢者が増加しており、特にがんに罹患する高齢者がふえていることから、がん検診の充実を図る考えはないか。

答 本市が実施しているすこやか検診のがん検診では、受診の年齢に上限があることから、対象年齢の拡大などの見直しを検討していきたい。(市長)



健康診査受診券

高齢者のニーズに合った働き方の相談窓口の設置について

問 高齢者の就労を促進するため、高齢者のニーズに合った働き方の相談窓口を市庁舎内に設置してはどうか。

答 ハローワークやシルバー人材センターとも相談し、検討していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 尾張町のまちづくりについて
- 2 本市の長寿社会のまちづくりについて
- 3 本市の「働き方改革」について
- 4 本市の防災の取り組みについて



自由民主党金沢市議員会
野本 正人 議員

本市の新しい交通システムについて

問 新しい交通システムの導入に向けた市長の強い決意と、希望にあふれた思いを聞くとともに、市民フォーラムで得られた成果と今後の課題について聞く。

答 新しい交通システムは、まちづくりに資する都市の装置であると思っている。年度内に取りまとめられる専門家等による検討委員会からの提言を踏まえ、必要な準備を着実に進めていきたい。フォーラムでは、新しい交通システムを含めた今後の公共交通のあり方について、パネリストに意見交換してもらったほか、参加者からも有益な意見をもらった。市民の一層の意識醸成に向けて、次年度以降もフォーラムを開催していきたい。(市長)

「銀座の金沢」の今後の取り組みについて

問 2014年10月30日のオープンから2年余りが経過した「銀座の金沢」の将来をどのように描いているのか、今後の取り組みを聞く。

答 ダイニング部門を強化することを考えており、これまで以上に地元食材にこだわったメニューづくりを進めるほか、地酒を絡めたイベントを開催するなど、2年間の運営を検証し、改善を図ることで、クラフトや食文化の魅力発信の充実に努めていく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 ことしを振り返っての市長の思いについて
- 2 本市の新しい交通システムについて
- 3 本市の観光施策について
- 4 頻発する大規模災害の備えについて



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員

家庭系ごみの有料化について 小松市との比較

問 小松市のごみダイエット袋施策は、年間市民1人当たり45リットルごみ袋24枚を無償配布し、それ以上必要な場合に1枚20円で購入してもらう方式で、過去8年間の1日平均と比べ、10月で27%、11月で28%のごみ減量化に成功している。小松市と比較して、1枚目から45円で販売する本市の施策は、「有料化が目的」と言われてもおかしくない。小松市を見習ってはどうか。(小松市民1人当たりの年間平均ごみ排出量が45リットルのごみ袋は22.4枚分)

答 本市が提案する方式は家庭ごみを有料化している自治体の95%が採用している単純従量制で、小松市が採用している超過従量制は全体の5%であり、当初超過従量制を採用した自治体の約4割が単純従量制に移行している。預かった手数料は地域に還元する思いで、ごみ減量化に取り組みたい。(市長)

公共交通の利用料金について

問 平成19年に策定された新金沢交通戦略で指摘している公共交通料金の高さが改善されていないが、もっと多くの市民が利用しやすい料金への徹底的なこだわりが必要ではないか。

答 交通事業者など関係機関の協力を得て、休日に100円で利用できる路線を新設し、市民の買い物等の利便性の向上に努めてきたが、料金設定は交通事業者の経営にもかかわるので、今後実現可能な料金施策について事業者と協議していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 家庭系ごみの有料化について
- 2 第2次金沢交通戦略と公共交通について
- 3 循環型持続可能社会について
- 4 大学生の意見から
- 5 本市の教育について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

高齢者の交通対策について

問 近年、高齢者の交通事故がふえているが、高齢者に優しいとは言えない本市の公共交通の実態が、免許の返納をちゅうちょさせてしまうのではないかと。利用しやすい公共交通の整備と免許返納をした人への助成制度を充実させるべきと考えるが、市長の所見を聞く。

答 生活に必要な交通手段の確保は大変重要であり、第2次金沢交通戦略ではバス路線の再編を検討し、交通事業者と連携、協力して公共交通の一層の利便性の向上に努める。免許返納の助成制度については、市民行政評価の結果も踏まえ、支援策の周知と、自主返納を促すためのより効果的な施策について検討する。(市長)

市営住宅について

問 貧困、格差社会が問題となっている今、公営住宅に求められる役割はますます大きくなっている。市営住宅の今後の運営方針にあるような戸数削減を行わないよう求めるが、市長の考えを聞く。

答 平成37年度までの市営住宅戸数5%縮減は、将来人口推計や過去の応募状況等を踏まえて試算したものであり、今後の管理戸数の適正化を図るために必要な対応であることから、見直しは考えていない。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 駅西広場隣接地へのインターナショナルブランドホテル誘致と土壌汚染について
- 2 高齢者の交通対策について
- 3 除雪対策について
- 4 市営住宅について



自由民主党金沢市議員会
坂本 泰広 議員

防災ブックを普及させてはどうか

問 東京都では、防災ブック「東京防災」を作成し、平成27年9月1日から都内の各家庭に配布することにより、地震災害を初めさまざまな災害に対する防災意識や危機管理意識を高めるための取り組みを行っている。本市においてもこのような冊子を作成し、普及させてはどうか。

答 本市では、家庭用防災マニュアル「防災かなざわ」という小冊子を1万部作成し、出前講座で配布するなど、意識啓発に取り組んできた。今後、「東京防災」も参考にしながら、「防災かなざわ」の内容のさらなる充実に取り組んでいきたい。(市長)



防災ブック「東京防災」

安全・安心にかかわる各種機関に対する理解について

問 消防団や警察、自衛隊などの組織の活躍を紹介し、市民が安全・安心に対してみずから考え、学ぶための機会として、「安全・安心まちづくりの日」を設けてはどうか。

答 本市独自に日を設定することは考えていないが、市民の安全・安心を担う方たちに、感謝の気持ちをあらわす場面は大切であり、市民の理解を深めていくための活動には敬意を表したいと思っている。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢市における安全で安心なまちづくりの推進について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大 議員

体育館の利用時間延長について

問 体育館の利用時間は21時までとなっているが、準備や後片付けの時間を含めると練習や運動が余りできないという声をよく聞く。例えば、郊外部に限定して、利用時間を試験的に延長する取り組みができないか。

答 課題は近隣住民の理解だが、まずは郊外の体育館に限定して試験的に実施できないか、指定管理者と協議しながら検討していく。(市長)

古紙の資源化促進について

問 本市では、東西管理センターと西部環境エネルギーセンターに古紙の資源搬入ステーションを設置しているが、設置地域に隔たりがあり、市民全体に対する利便性が高いとは言えない。公共施設を活用して、古紙の回収拠点を市内にまんべんなく配置するとともに、民間が取り組む回収拠点を含め、わかりやすく周知することが必要であると考えがどうか。

答 集団回収が基本だが、自由に持ち込めるステーションがあれば便利であるという声も聞いている。地域のバランスに配慮しながら、公共施設において増設できないか検討していくとともに、民間施設も含め、一目でわかる回収拠点マップを作成し、周知に努めていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 危機管理について
- 2 金沢外環状道路について
- 3 ICTについて
- 4 体育館の利用について
- 5 議場について
- 6 古紙の資源化促進について



みらい金沢
山本 由起子 議員

河北潟クリーン作戦へのさらなる支援を

問 河北潟クリーン作戦の運営主体である住民の任意団体は、組織的基盤が脆弱である上に組織の高齢化等の問題もあり、主催の継続が困難であると訴えているが、行政としてもう一歩進んだ形でかかわることができないか。

答 行政としても危険箇所の見回りやごみ袋の回収などを一緒に取り組んでいるが、基本は民間が中心になってもらうことが好ましいと思っている。できる限り支援することが自然環境の保持にもつながっていくと思っており、提案もあったので、河北潟周辺の2市2町で研究していきたい。(市長)

家庭ごみ有料化の地域説明会について

問 地域での説明会は、有料化が実施された場合の制度説明が中心であり、配布資料の「家庭ごみ有料化制度について」というタイトルからも、有料化ありきの印象を受けた。市の考え方を提示し、住民の声を聞くという説明会の趣旨は参加者に浸透していたと受けとめているのか。

答 資料の作成についても、職員は一生懸命取り組んでいるが、時には言葉が足りないことがあるかもしれない。そういう反省を踏まえながら、引き続き説明会をさせてもらえればと思っている。徐々にではあるが、理解の輪は広がってきていると理解している。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 子どもの貧困対策について
- 2 不登校児童・生徒数の増加について
- 3 再生可能エネルギーについて
- 4 金沢版生物多様性戦略について
- 5 家庭ごみ有料化について



創生かなざわ
宮崎 雅人 議員

小将町中学校の移設と特色ある教育活動について

問 移設場所はどこを想定しているのか。校名や室生犀星が作詞した校歌は存続されるのか、市長の所見を聞く。また、里山の自然に触れる活動の継続を期待するが、教育長の所見を聞く。

答 移設場所は、本市が中央地区に所有する土地を考えている。校名や校歌は地元など関係する方々から意見を広く聞いて、慎重に決めていきたい。(市長)
学校植林地での活動が継続して行われるよう努めたい。(教育長)



小将町中学校旧校舎

大野町小学校の海洋教育について

問 大野町小学校が目指す海洋教育とはどのようなものであり、今年度は具体的にどのような教育活動が展開されているのか。

答 海とのかかわりがあるという特色を生かし、歴史や人々の営みなどの学習を通して地域への理解を深めるとともに、次代を担える児童の育成を目指している。今年度は、大野川や日本海の生物調査、北前船の歴史など教科学習とも関連させながら、総合的な学習の時間を中心として実施している。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 学校規模適正化と中学校通学区域の再編成について
- 2 まちなか区域の定住促進について
- 3 特色ある教育活動について
- 4 食育の推進と金沢の食文化の振興について



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

介護保険改悪と総合事業について

問 来年度から始まる総合事業では、要支援認定者の訪問介護と通所介護のサービスが保険給付から外され、本市独自のサービスに移行することにより、安上がりなサービスへの誘導やサービスの質の低下などが懸念される。要介護認定を受けるかどうかや、サービスの選択などにおいては、利用者本人や家族の意向が尊重されるべきかどうか。また、介護職の賃金の低下につながることはないのか。

答 総合事業が導入されても、利用者の意思により要介護認定の申請は可能であり、利用者が従前と同様にサービスを選択することも可能である。賃金については、適正な賃金が支払われるよう事業者説明会で要請している。(市長)

子どもの貧困対策について

問 子どもの医療費を完全無料化し、他都市のように高校3年生まで拡大すべきだがどうか。また、就学援助の入学準備金を入学前に支給すべきだがどうか。

答 子どもの医療費のさらなる年齢拡大は、今のところ考えていない。また、適正な受診のためにも一定の自己負担は必要と考えている。(市長)

入学準備金の入学前支給については、現在議論をしているところだが、実施するには予算措置も必要なため、明年度の予算編成の中で検討していきたいと考えている。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 介護保険制度改悪と総合事業について
- 2 子どもの貧困対策について
- 3 学童保育について
- 4 男女共同参画の推進について



市政刷新金沢
前 誠一 議員

森本富樫断層地震について

問 日本は地震の活動期に入ったのではないかとされている。本市は地震が少ない地域とされているが、森本富樫断層帯は地震が発生する可能性が高い部類に入ることから、少しでも被害を少なくするために地震被害予想マップを作成し、市民に知ってもらわなければならないか。

答 現在、出前講座などで森本富樫断層帯による直下型地震の人的被害や建物被害等の被害想定を紹介している。今後、既存資料の見直しを行う際に森本富樫断層帯について記載することを検討していきたい。(市長)

同報防災無線について

問 同報防災無線の難聴地区はどれくらいあり、どのような対策を講じていくのか。また、他都市では行方不明者や振り込め詐欺防止に関する放送をするなど、幅広く活用しているが、本市でも使用頻度を上げて有効に活用すべきではないか。

答 昨年度までに山間地の難聴地区 158 町会全てに電光情報表示システムを整備しているが、聞き取りにくい地区が確認されれば、追加整備等を検討していきたい。(市長)

災害時以外の緊急放送については、他都市の事例を参考に関係機関と協議しながら研究していきたい。(危機管理監)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 森本富樫断層について
- 2 同報防災無線について
- 3 災害時の避難場所について
- 4 部活動の引率について
- 5 食文化キャッチフレーズ
- 6 ギビエ工房について



自由民主党金沢市議員会
田中 展郎 議員

金沢プールのオープニングについて

問 平成 29 年 4 月にオープンする金沢プールの具体的な供用開始の日程は決まっているのか。また、現時点でどのようなオープニングイベントを考えているのか。

答 平成 29 年 4 月 9 日に供用開始予定であり、当日は日本水泳連盟の協力を得て、ゲストスイマーによる泳ぎ初めや飛び込みの演技披露、市民への無料開放などを予定している。(市長)

東京国立近代美術館工芸館の移転について

問 東京国立近代美術館工芸館の移転に向けて課題が多いと思われるが、課題解決に向けて新設した国立工芸館移転準備推進プロジェクトチームの役割について聞く。

答 工芸館の移転に向けて、その趣旨を踏まえた名称や展示内容等について、本市のブランド力向上の観点から検討するとともに、機運醸成の取り組みを企画、検討し、移転に向けた準備をしっかりと行っていく。(市長)



東京国立近代美術館工芸館

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 市長の欧州訪問と東京五輪事前合宿誘致について
- 2 東京国立近代美術館工芸館の移転と兼六園周辺文化の森について
- 3 中学校部活動の移手段について
- 4 クルーズ船寄港と金沢港整備について

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	10月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ創造都市国際プロモーション事業等について ・公共交通に関する市民フォーラムの開催について
	11月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度国勢調査 金沢市の人口等基本集計結果概要 ・金沢市財務諸表（バランスシート・行政コスト計算書など）について
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢美術工芸大学移転整備基本構想について ・行政評価の取り組みについて
経済環境常任委員会	10月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・「金沢学講座イン・ミラノ」等の実施について ・これまでの家庭ごみ有料化制度説明会で出された主なご意見等と市の考え方について
	11月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・「働きたい女性と企業をつなぐマッチング交流会」について ・金沢市農業委員会組織検討会からの提言について
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回金沢・世界工芸トリエンナーレについて ・日本国内における鳥インフルエンザの発生状況等について
市民福祉常任委員会	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・「通知カード」「個人番号カード」の状況等について ・猫の譲渡会の開催について
	11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施について ・社会福祉法人制度改革の施行について
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市子どもの貧困対策チーム中間報告について ・金沢市食育推進計画（第3次）骨子（案）について
建設企業常任委員会	10月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・石川中央都市圏 移住プロモーションの実施について ・金沢市無電柱化推進委員会の開催について
	11月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度金沢市道路除雪計画について ・平成28年度金沢市総合治水対策推進協議会の開催について
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・川筋景観保全条例（仮称）案にかかる意見募集（パブリックコメント）について ・天然ガス充填スタンド「エコ・ステーション長田」の閉鎖について
文教消防常任委員会	10月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度全国学力・学習状況調査及び県基礎学力調査の結果概要について ・高齢者世帯等への防火訪問について
	11月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・「金沢マラソン2016」開催結果について ・金沢駅周辺帰宅困難者対応訓練の実施について
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙教育の推進について ・平成28年度金沢市消防団員入団促進キャンペーンについて

平成28年度 12月定例月議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等については、16ページの議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

◇市長提出（議案18件、認定2件、諮問1件）

議案第31号	平成27年度金沢市公営企業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可決	全会一致
議案第34号	平成28年度金沢市一般会計補正予算（第3号）	可決	賛成多数
議案第35号	平成28年度金沢市水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
議案第36号	平成28年度金沢市発電事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
議案第37号	平成28年度金沢市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
議案第38号	金沢市農業委員会条例及び金沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決	賛成多数
議案第39号	職員の服務等に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第40号	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	賛成多数
議案第41号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第42号	金沢市職員退職手当支給条例及び企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第43号	金沢市税賦課徴収条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第44号	金沢市国民健康保険条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第45号	金沢市ガス供給条例及び金沢市液化石油ガス供給条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第46号	工事請負契約の締結について（金沢市立泉中学校校舎解体工事）	可決	全会一致
議案第47号	金沢プールの指定管理者の指定について	可決	賛成多数
議案第48号	市道の路線認定について	可決	全会一致
議案第49号	市道の路線廃止について	可決	全会一致
議案第50号	市道の路線変更について	可決	全会一致
認定第1号	平成27年度金沢市歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数
認定第2号	平成27年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認定	賛成多数
諮問第2号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて	諮問の とおり 答申	全会一致

◇議員提出（10件）

議会議案第19号	カジノ解禁に係る法整備を行わないことを求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第20号	南スーダンへの自衛隊派遣の撤回を求める意見書	否決	賛成少数

賛否などの態度が分かれた議案等については、16ページの議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件名	本会議の結果	
議会議案第21号	年金制度改革の慎重審議を求める意見書	否 決	賛成少数
議会議案第22号	連携中枢都市圏における公共交通ネットワークの再構築に係る施策の充実を求める意見書	可 決	賛成多数
議会議案第23号	共通投票所設置に係る財政支援などの拡充を求める意見書	可 決	全会一致
議会議案第24号	教職員定数改善を求める意見書	可 決	全会一致
議会議案第25号	子ども医療費助成制度の拡充を求める意見書	可 決	全会一致
議会議案第26号	災害に強い防災拠点等の整備等を求める意見書	可 決	全会一致
議会議案第27号	高齢運転者の事故防止対策及び地域公共交通の整備等に係る支援の充実を求める意見書	可 決	全会一致
議会議案第28号	児童虐待防止対策強化のための専門職員配置に伴う財政支援の拡充を求める意見書	可 決	全会一致

※可決された意見書は、金沢市議会ホームページでご覧になれます。

◇請願（2件）

請願第17号	共通投票所設置等に関する請願	取り下げ 承認	全会一致
請願第22号	所得税法第56条廃止の意見書採択についての請願	不採択	賛成少数

※陳情第5号「家庭ごみの収集を有料化せず、市民と行政の共同によってごみの減量と資源化を推進していくことを求める陳情」及び陳情第9号「金沢市議会政務活動費の領収書等のホームページ公開等を求める陳情」は継続審査となりました。

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、委員会開催の当日に市役所本庁舎6階議会事務局で行っています。（受付は開催時間の10分前で締め切らせていただきます。）委員会の開催日程につきましては、議会事務局（220-2392）までお問い合わせください。金沢市議会のホームページからも確認できます。

なお、傍聴希望者が多数の場合は、定員数等の関係により、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。



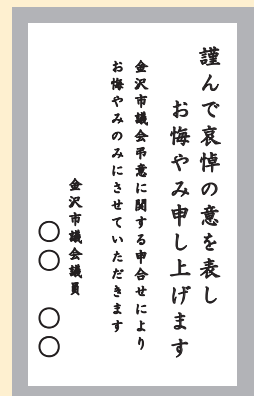
委員会室の様子（写真は第5委員会室です）

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。

議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
 - 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
 - 市民や団体が議員に寄附を求めること
- このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。





一般会計等決算審査特別委員会の要望事項

久保洋子委員長

- 1 高齢化の進展により、今後、社会保障費の増加が避けられないことから、財源の確保と事業の効率化に取り組み、財政の健全性の堅持に努められたい。また、市債残高は着実に減少しているが、依然として市民1人当たりの残高が多いことを踏まえ、中期財政計画に基づく繰上償還の実施など、将来世代の負担軽減に意を用いられたい。加えて、今後の財政需要を見据え、基金の有効活用に取り組みたい。
- 2 北陸新幹線金沢開業効果を持続させ、次なるス

テップへの飛躍に向けて、重点戦略計画の着実な実践により、文化やスポーツの振興など、本市の個性に立脚したまちづくりに取り組まれない。

- 3 業務の多様化、複雑化により、職員の負担も増えていることから、職員の心身の健康を維持するため、よりきめ細やかな相談体制の構築を図るとともに、時間外勤務の抑制など働く環境の改善に取り組まれない。また、新たに策定された中期人事計画に基づき、職員定数の適正化や人員の効果的な配置に意を用いられたい。



企業会計決算審査特別委員会の要望事項

下沢広伸委員長

- 1 ガス事業については、単年度収支の黒字が続いているものの、多額の累積欠損金が未だ解消されておらず、オール電化住宅の増加などにより供給戸数や販売量は依然として減少傾向が続いていることから、ガス需要拡大に向けて、企業局ガスショールーム「ガスぽーと」を活用し、これまで以上に積極的に営業活動に取り組み、経営環境の改善を図られたい。
- 2 水道事業については、地震等の災害に備え、水道施設の耐震化や経年対策を着実に推進することにより機能強化を図り、安全・安心な水道水の安定供給を将来にわたり確保されたい。また、県水受水費については、減少したとはいうものの、依然として費用に占める割合が高いことから、引き続き県当局に受水負担の軽減に向けて、粘り強く交渉するよう努められたい。
- 3 発電事業については、クリーンで環境負荷の少ない再生可能エネルギーとして水力発電を行う意義は高く、今後も本市における経営の維持が期待されるが、電力の小売自由化などによる大きな転換期を迎えたことから、公営電気事業者としての役割を再

確認して、幅広く事業の方向性について検討されたい。

- 4 病院事業においては、平成27年度は単年度収支が黒字に回復したものの、未処理欠損金がいまだ多く残されていることから、引き続き経営の効率化を図られたい。一方、急性期病院としての役割を軸に、超高齢社会に対応した地域包括ケア病床を持つ地域連携型病院として、介護施設等としっかり連携し、地域の医療ニーズに応えるなど、常に市民の立場に立つ病院であるよう意を用いられたい。

- 5 中央卸売市場事業においては、近年異常気象が多発していることから、少しでも安くてよい野菜を市民に提供できるようその確保に努めるとともに、全体の取扱数量が減っているように、大型量販店の進出や流通チャンネルの多様化に伴い、市場を取り巻く環境が年々厳しさを増している中で、公設市場の使命である安全・安心な生鮮食料品の安定供給と、加賀野菜や地元水産物の流通拡大に向けて、配送センターのさらなる活用やPR活動に積極的に励まれない。

平成28年度 金沢市議会 1月緊急議会の概要

平成28年度金沢市議会1月緊急議会が、1月6日に開催されました。
会派構成の変更に伴う議席の一部変更後、文化振興・スポーツ振興特別委員会の定数変更及び委員の選任を行いました。

所属会派等の変更

宮崎雅人議員は、12月21日付で会派みやびを結成しました。この変更に伴う会派等の構成は以下のとおりです。

- 自由民主党金沢市議会 18人
 - みらい金沢 5人
 - 公明党金沢市議会 4人
 - 金沢保守議員会 3人
 - 日本共産党金沢市議員団 3人
- (無会派)
- 市政刷新金沢 2人 ●創生かなざわ 2人
 - 会派みやび 1人

委員会構成

次の委員会において、委員構成に変更がありました。

委員会名	選任	辞任
議会運営委員会	—	宮崎 雅人
第二庁舎等建設特別委員会	—	熊野 盛夫
文化振興・スポーツ振興特別委員会	熊野 盛夫 宮崎 雅人	—
議会広報委員会	—	宮崎 雅人

意見交換会を開催しました

11月17日(木) 午後7時～ 会場：金沢学生のまち市民交流館

学生も含め、20名の方にご参加いただきました。9月定例月議会の報告、テーマである「学生のまち金沢」について報告を行った後、市民福祉常任委員と学生等が4つの班に分かれてワークショップ形式で意見交換を行いました。出された意見を発表する時間も設けられ、その中で、学生が卒業後も金沢に残りやすくなる方策として、公共交通の料金の低廉化や地元企業のPR強化、恋活の促進などの意見が出されました。



11月22日(火) 午後7時～ 会場：玉川子ども図書館

22名の方にご参加いただきました。9月定例月議会の報告、テーマである「金沢らしい都心軸の形成を目指して」について報告を行った後、有識者や関係団体からの報告等をしていただき、意見交換を行いました。その中で、従来の高層化による再開発ではなく、身の丈に合った大きさの再開発ができるよう知恵を絞らなければならないなどの意見が出されました。



各回とも、お忙しい中、ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。なお、意見交換会の詳しい内容は、金沢市議会ホームページからご覧になれます。

意見交換会を開催します

金沢市議会では、議会活動の内容を報告するとともに、市民の皆様からの意見をお聴きし、市政に反映していくことを目的に意見交換会を開催しています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成29年2月21日(火) 午後7時～

場所：金沢卯辰山工芸工房・市民工房棟

内容：12月定例月議会及び1月緊急議会の報告
「金沢の文化の人づくりについて」の報告と意見交換



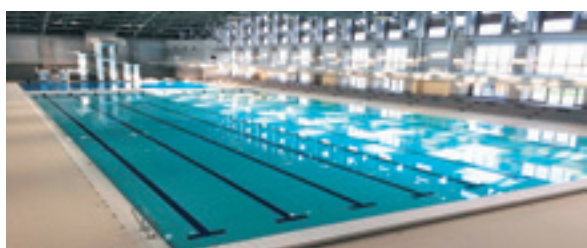
文化振興・スポーツ振興特別委員会が提言書を提出

12月5日に小林誠委員長から山野市長に障害者スポーツの振興に関する提言書を提出しました。なお、今後は、文化振興に関する調査を行います。

(主な内容)

1 金沢プールを核とした障害者スポーツの取り組み

金沢プールにおける障害者の利用を促進していくほか、日本身体障がい者水泳選手権大会などの全国大会や東京オリンピック・パラリンピックの合宿地とする誘致活動をすること。



2017年4月に供用開始予定の金沢プール

2 障害者スポーツに資する体制づくり

庁内を横断したワンストップ型の相談窓口の創出につながる組織体制づくりのほか、障害者スポーツの振興を支援する人材などを提供してもらうために、社会貢献活動を実施している企業や団体と協定を締結すること。

3 障害者スポーツに接していくためのマニュアル策定

障害者自身がスポーツに取り組んでいくために必要なことや、スポーツ施設において障害者に対しどのように接し、障害者スポーツにどのように取り組んでいくかなどをまとめること。

4 障害者スポーツへの関心を高めていく取り組み

障害者と健常者が一緒にできる障害者スポーツの体験会の継続的な開催など、障害者を初めとした多くの市民が障害者スポーツへの関心を高めていくための施策を市が主体となって取り組むこと。

5 障害者スポーツを支える人材育成

障害者を支えるスポーツ指導員やボランティアスタッフのほか、障害者が施設へ移動する際に協力する人材など、人材育成に取り組むこと。

6 障害者スポーツに資する施設整備

体育館などのスポーツ施設において、障害者の利用に資する備品等を整備するほか、バリアフリー化など障害者の利用に対応した環境整備を実施するための施設整備計画を策定すること。

議会日誌

9月

26日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
27日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会

10月

5日 文教消防常任委員会
11日 市民福祉常任委員会
12日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会、議会広報委員会
21日 企業会計決算審査特別委員会
24日 総務常任委員会、経済環境常任委員会
25日 企業会計決算審査特別委員会
31日 建設企業常任委員会、一般会計等決算審査特別委員会

11月

2日 議会運営委員会、企業会計決算審査特別委員会
9日 文化振興・スポーツ振興特別委員会
10日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
11日 第二庁舎等建設特別委員会
14日 総務常任委員会、一般会計等決算審査特別委員会、企業会計決算審査特別委員会
15日 市民福祉常任委員会
16日 議会広報委員会
17日 意見交換会
18日 文化振興・スポーツ振興特別委員会
21日 建設企業常任委員会
22日 一般会計等決算審査特別委員会、意見交換会
25日 第二庁舎等建設特別委員会
28日 議会運営委員会
29日 経済環境常任委員会、文教消防常任委員会

12月

1日 一般会計等決算審査特別委員会
5日 金沢市議会 12月定例会月議会初日
本会議【議案上程・提案理由説明】
議会運営委員会、議会広報委員会
7日 議会運営委員会
12日 議会運営委員会
13日 本会議【質疑・一般質問】
14日 本会議【質疑・一般質問】
15日 本会議【質疑・一般質問】
16日 各常任委員会、議会運営委員会、第二庁舎等建設特別委員会
19日 本会議【討論・採決】
金沢市議会 12月定例会月議会最終日
28日 議会運営委員会

1月

6日 金沢市議会 1月緊急議会

3月定例会月議会の日程(予定)

3月3日(金)	本会議(提案理由説明)
13日(月)	本会議(質疑・一般質問)
14日(火)	本会議(質疑・一般質問)
15日(水)	本会議(質疑・一般質問)
16日(木)	委員会審査
17日(金)	本会議(補正関係採決)、委員会審査
22日(水)	常任委員会連合審査会
23日(木)	委員会審査
24日(金)	本会議(討論・採決)

※日程は変更することがあります。

議会の傍聴について

議会の傍聴は、議会の活動に触れるための身近な方法であり、どなたでも傍聴することができます。本会議の傍聴の受付は、本会議当日に市役所本庁舎7階の議場傍聴席入口で行っています。

また、聴覚に障害のある方のために、手話やパソコンによる要約筆記を利用した傍聴も行っています。(事前の申し込みが必要です。お問い合わせ先：076-220-2388)



傍聴席から見た議場の様子

本会議の映像について

本会議の映像は、次の方法でご覧になれます。

- 金沢ケーブルテレビでの生中継、本会議翌日の録画再放送(デジタル031ch・金沢コミュニティチャンネル)
- インターネットでの生中継(ユーストリームを活用した同時配信)
- インターネットでの録画映像の配信(録画映像の配信は、本会議当日から概ね1週間後になります。)



金沢市議会
(議会映像をクリック)

↓
インターネットでの生中継
・Ustream
録画映像
・金沢市議会、録画映像
※外部リンクになります。

本会議の詳しい内容は、市役所の市政情報コーナー・図書館に備えつけの会議録、または金沢市議会のホームページでご覧いただけます。(12月定例会月議会の会議録の公開は3月上旬を予定しています。)

第二庁舎等建設特別委員会が結論を報告

第二庁舎等の建設に関する調査を行っている第二庁舎等建設特別委員会は、11月28日に高村佳伸委員長から山野市長に特別委員会での結論を報告しました。なお、特別委員会における調査は引き続き行われます。

(報告の内容)

1. 本庁舎と第二庁舎との連絡通路については、設置を見合わせるべき
2. 議会機能の第二庁舎への移転は見合わせるべき

政務活動費運用改革会議を設置

政務活動費の適正執行と透明性の向上を目的として、政務活動費運用改革会議が11月14日に設置され、現在議論を進めています。

委員の構成は次のとおりです。

【委員長】安達 前 【副委員長】田中 展郎
【委員】野本 正人、黒沢 和規、森 一敏、
玉野 道、森尾 嘉昭、松井 純一、
澤飯 英樹

編集後記

本誌を手にとってご覧いただき、ありがとうございます。私たち議会広報委員会が、かなざわ市議会だよりの編集に取り組み始めて2回目の冬を迎えました。発行回数も7回を数え、皆様の声をできるだけ反映しようと議論を重ね、随時改善を図っているところです。これからもより見やすく、よりわかりやすい紙面づくりを心がけてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(委員長 久保洋子、委員 広田美代)

議会広報委員会

【委員長】久保 洋子 【副委員長】秋島 太
【委員】小間井大祐 松井 隆 広田 美代
長坂 星児